

宮崎大学発 都農町かわら版

令和5年1月号



宮大が都農町寄附講座で
行っている活動や情報を、
定期的にお知らせします！



寄附講座とは、教育研究の進展及び充実を図ることを
目的として、大学や研究機関などに対し寄附を行い講座を設置する制度です。町とし
て単独での寄附講座の開設は全国的にも珍しく、**宮崎県内では初めての取り組み**です。

都農の町をジョギン
グすることが最近の
マイブームです！

毎号変わる 都農にいる宮大のひと紹介

坂本 遊 (さかもと ゆう) 先生
都農町国民健康保険病院 総合診療医

2019年3月 宮崎大学医学部卒業
2019年～2022年古賀総合病院や県立宮崎病院などで勤務、
2022年4月より都農町立病院で勤務

~~~~プロフィール~~~~

宮崎市出身。休日は自宅でコーヒーを淹れたり、喫茶店を  
巡ったりしています。最近新しい趣味としてカメラも始  
めて、都農町の美しい風景を巡っては撮影しています。



総合診療科のモットーのひとつに「ゆりかごから墓場まで」という  
言葉があります。人は生まれてから亡くなっていくまでに様々なイ  
ベントに出会い、時には怪我をしたり、また時には病気を患ったりし  
ます。その段階毎に適切な医療を提供すること、そして患者さんのみ  
ならず、家族や地域社会まで見通した繋がりを持ちながら医療を提供  
することが私達総合診療科の務めです。

社会的な繋がりとしてはローカル健康メディア「つのまる」で毎日  
更新されている「けんこう日記」もその一つです。医療情報を通して  
地域のみなさんともっと繋がれたらとも思っています。住み慣れた地  
域で生活をしながら適切な医療を提供できる。その様な医療をこれ  
からも提供していきます。



けんこう日記



## ☆☆つのまるニュース☆☆

「つのまる」は医学部寄附講座が旗振り役となって立ち上げた  
都農町ローカルけんこうメディアです。

「都農をまるっと見守る=つのまる」には「けんこう応援  
団」として病院の総合診療医や看護師、保健師、介護士、福  
祉関係者などが日記を書いています。

### NEWS①

けんこう日記に質問が届きはじめました！  
けんこう日記の質問箱がリニューアルされて、少しずつ質問  
が届いています。ありがとうございます！ご質問へは、でき  
る限り日記の中でお答えしていきます。どしどしご質問、ご  
感想をお寄せください。お待ちしております。



### NEWS②

12月の「とりくみ」記事必読 第2弾！

つの未来会議の地域共生社会～介護・地域包括ケア編～、  
三股町の介護現場からみた都農町、河野町長の医療・介護観  
が分かりやすくつづられています。こちら必読です！

## 実習生紹介 地域包括ケア実習



崔 慧瑩 (さい あきえ) さん 医学部5年生  
都農町立病院にて2/2まで実習中

ひと言：都農地域の中核病院にて都農の医療を  
学ばせていただきます。2週間という短い間  
ですが、都農町の方々と交流しながら成長したい  
と思いますので、どうぞよろしくお願い致します！

## 1月のけんこう日記より抜粋 (1/1) 年始のご挨拶

皆さま、明けましておめでとうございます。  
本年もよろしくお願ひいたします。今年卯年（うさぎ年）  
ですね。うさぎは穏やかで温厚な性質なので、「家内安全」  
な意味があるようです。ぴょんぴょんと跳ぶ姿から「飛躍」  
「向上」を象徴し、新しいことに挑戦するのに最適な年と言  
われています。一年の計は元旦にあり、ぜひ健康について  
新たな計画をたててみてはいかがでしょうか。



かわら版は今回初めて班回覧するぴょん。令和4年7月～12月号  
は町民図書館、裏面のQRコードからウェブ閲覧できるぴょん！

# 今年度の地域学部実習が全て終了しました。感謝！

令和4年度に行った都農町での実習

| 日程       | 実習地    | 内容                          | 対象科目    | 参加学生    |
|----------|--------|-----------------------------|---------|---------|
| 5/14     | 東都農駅周辺 | 地域資源マップ作成探索                 | 地域学基礎   | 1年生25名  |
| 5/28     | 都農駅周辺  | 地域資源マップ作成探索                 | 地域学基礎   | 1年生65名  |
| 6/10,11  | 寺迫地区   | 地区行事調査ヒアリング                 | PBL     | 2,3年生4名 |
| 7/15     | 町内企業   | 地域企業訪問（都農ワイン、道の駅つの、(株)河野農園） | 地域探索実習Ⅱ | 2年生69名  |
| 11/12,13 | 下浜地区   | 地区津波防災調査                    | PBL     | 2,3年生9名 |
| 12/16    | 中心市街地  | 旧10号線商店街、町民ヒアリング            | 地域探索実習Ⅰ | 1年生22名  |
| 12/17    | 農漁村地区  | 下浜、木和田、寺迫でのヒアリング            |         |         |

地域実習は、学生にとって、4年間の教育研究の礎となる感性を磨くための大変貴重な時間です。関わってくださった皆様に厚く御礼申し上げます。後期実習の報告会は2月3日を予定しています。時間、場所は別途ご案内します。

又、実習学生と交流のあった町の皆様のご感想やご意見を伺いたく、個別にヒアリングを実施しています。声をお寄せくださる方は0985-58-7428(岡)まで

## 地域学部1年生の実習アンケートから

12/16, 17の1泊2日実習に参加した学生にアンケートを実施しました。2回目の実習で都農に訪し、都市部と農村部の両方で町の方々にお話を伺って学生は何を感じたのでしょうか。アンケート実習感想の一部をご紹介します。

- **旧商店街の通りでヒアリングをすると、活気のあった昔に戻って欲しいという声が多かったことが印象的であった。**
- **町内外問わずのイベントを都農町で開催してみたい。**
- **皆さん地域づくりに意欲的で話を聞いていて楽しかった。**
- **住民の方々の声を聞いて、町の政策がうまくいっているものもあれば、現実とのギャップを感じるものもあった。特にコンパクトシティに関してその区域以外の住民や空き家をどうするのか気になった。**
- **現実を見た実習だった。行政がどれだけこうしたい！となっても範囲に入っていない地域があったり、実現可能性が低かったり、お店の現状だったりリアルを知れた実習でした。**
- **木和田地区で、大学生が行事の参加や運営をすることに対して、始めから内に入り過ぎないことが大切だということ、またお互いの歩み寄りが大切だということが印象的だった。**

## 年末の学生の都農町内イベント参加&交流

12/27(火)毎年恒例 餅つき by たわわハートねっとさん

「都農ふれあいの居場所」にて恒例のもちつきが開催され、瀬川先生と学生2名が参加しました。たくさん子どもたちと地域の方々と一緒に、代わる代わる頑張ってもち米をつき、できたてのお餅を頬張りました。その後みんなでお正月の歌を歌ってビデオレターをつくり、介護施設「こころみ」にお届けしたそうです。主催者からは、大学生という町にいない世代が混ざって交流することで、町の人が元気になる、頑張ろうという気になる、いてくれるだけで良い、というお言葉をいただきました。



12/27(火) 木和田公民館での **そば打ち体験、振る舞い**  
by 宮大チャレンジプログラム

地域学部3年生4名のチャレプロメンバーが、そば打ちをして、木和田地区の住民の皆様にもそばの配布をしました。普段は地区の拠点にしている空き家で改修など活動をしている学生ですが、住民の方が来やすい場所として公民館をお借りして配布しました。社協の永友環さんに教わりそば粉からそばを作り、パッケージも自分たちでデザインしました。たくさんの方が来て下さり、喜ばれて学生も少し打ち解けた様子でした。



編集・作成：宮崎大学研究・産学地域連携推進機構  
発行日：2023年1月27日（原則毎月発行）  
発行元：一般財団法人つの未来まちづくり推進機構  
問い合わせ：0983-32-1270（つの未来財団）